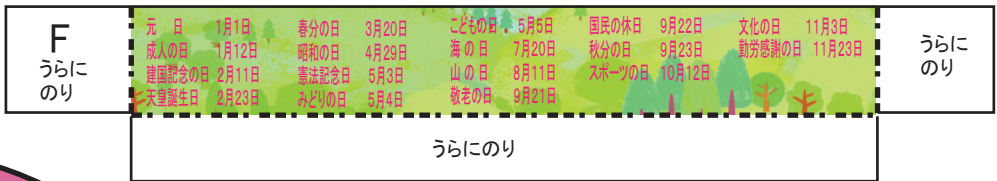
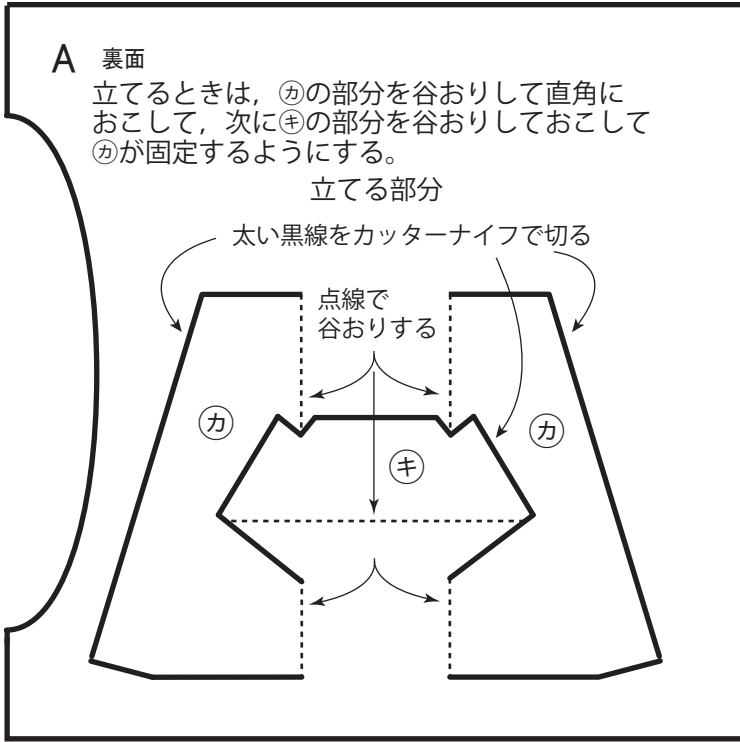
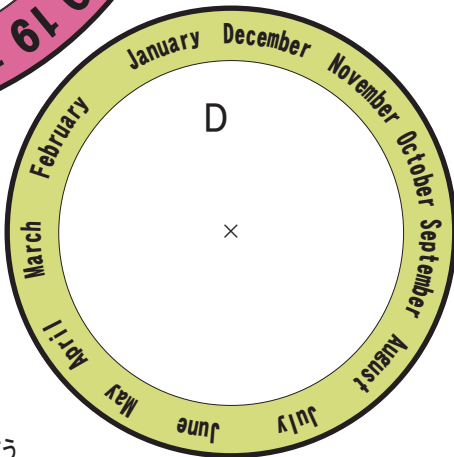
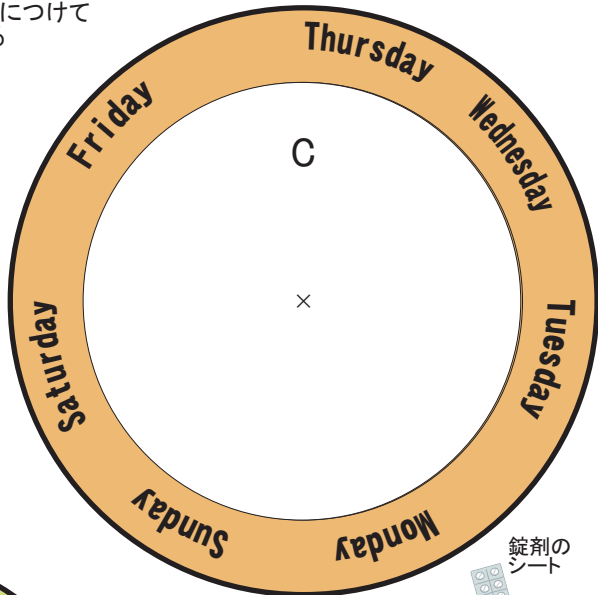
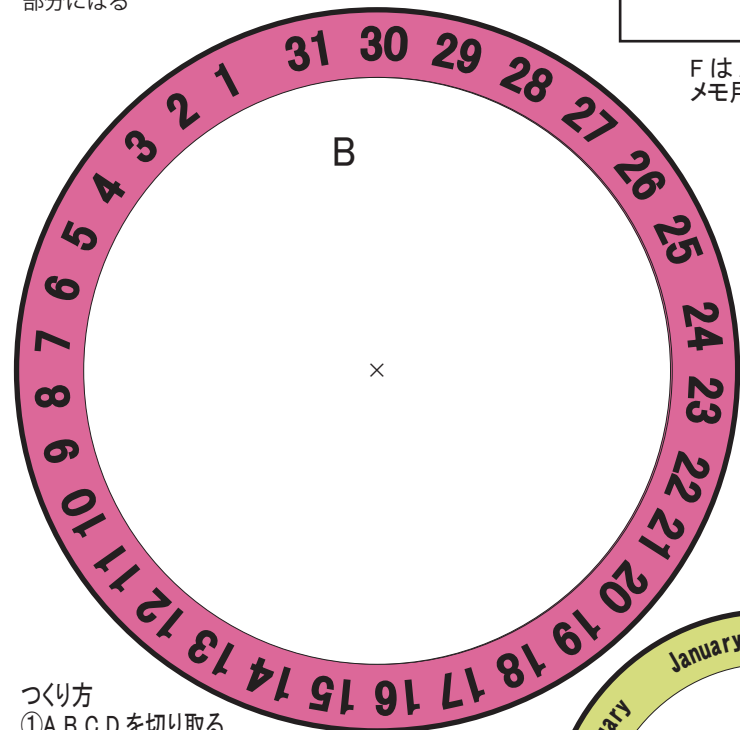


2026年カレンダー デスク用 厚紙に印刷 はさみ カッターナイフ 穴あけの道具 ボンドか のり わりピン 青色部分は端まで使う

毎日1回まわすことで今日を大切にできます



FはAの表の下Gにつけて メモ用紙入れにする



- つくり方
- ①A B C Dを切り取る
 - ②Aの灰色部分をカッターで切り取る
 - ③Aの表面に好きな絵やイラストをかき色をぬる
 - ④Aの立てる部分の太い黒線をカッターで切る 点線に折り目のすじをつける
 - ⑤Aを半分におり、Aの表×から裏へ穴をあけておく B C Dの×に穴をあけA→D→C→B→Aの裏の順で わりピンにさしていき、Aの裏でわりピンを広げる
 - ⑥Aの表面の㊦と㊧の裏にのりをつけ山おりしてつける
 - ⑦Aの表の㊨の部分の裏にのりをつけ山おりしてつける
 - ⑧立てる部分の折り線でおり広げて立つようにして完成
- ※かべに吊り下げるときは⑧をつくらずにEを使う

- 図① わりピンがないとき つまようじや竹串を軸に使う 家庭にある身近なものでくれます。 薄いプラスチックや厚紙（薬を買った 時の錠剤のシート ストロー 紙箱 ダンボール ハガキなど）を 小さく切ったのを2つ作り穴をあける。 1つを図①のようにつまようじに通し、 カレンダー部品をA表→B→C→D→A裏の 順につまようじに通す。 最後は図②のように2つめの部品を つまようじにさして、カレンダーが 回るようにする。 つまようじの余りを切りとる。
- 図② A表→B→C→D→A裏